

授業科目 社会福祉文化論Ⅱ

【担当教員名】 山手 茂	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

<概要>  
日本における福祉文化活動の現状と課題を明らかにし、福祉文化創造活動におけるソーシャルワーカーの役割を検討する。

<学習目標>  
1. 日本における福祉文化活動の現状と課題を理解する。  
2. 福祉文化創造活動におけるソーシャルワーカーの役割を理解する。  
3. 最近の福祉文化創造活動の事例を学ぶ。

回数	授業計画又は学習の主題	SB0	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーションー授業計画の説明	講義 (受講者が少なければ、討論のセッションを設ける)	
2	I. ソーシャルワーカーの福祉文化創造活動		
3	1. ソーシャルワーカーの実践報告と理論化		
4	2. ソーシャルワーカーの専門職団体による福祉文化創造		
5	3. ソーシャルワーカーとソーシャルワーク研究者の共同活動		
6	II. ボランティア活動とボランティア文化創造		
7	1. ボランティアリズム		
8	2. ボランティアの活動報告と理論化		
9	3. 日本文化とボランティア文化		
10	III. 患者・障害者の福祉文化創造活動		
11	1. 患者・障害者の生活記録・文化活動		
12	2. 患者・障害者団体の文化活動		
13	3. 現代文化と患者・障害者の文化創造活動		
14	まとめ		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	検討中、授業開始時に発表する。			
参考書	授業中に紹介する。			
その他の資料	授業中に配布する。			

【評価方法】 1. 毎時間のミニ・レポート 2. 学期末のレポート	【履修上の留意点】 1. 学習意欲を持って、毎時間出席すること。 2. 積極的に質問・意見を表明すること。
---	---

社会福祉学科  
専門